



2021. 1. 8  
NO. 9  
保健室

新春のお慶びを申し上げます。今年も、子どもたちの健やかな成長のために支援していきたいと考えておりますのでよろしくお願いいたします。

1月7日、神奈川県を含む1都3県に緊急事態宣言が出されました。学校での集団生活を安心して過ごすためには、日々の体調管理や感染予防が大切です。また、少しの体調不良でも普段と違う様子が見られた場合には、休養し、回復を最優先にすることも大切です。どうか保護者の皆様のご理解とご協力をお願いします。

## 【保護者の皆様へお願い】

### ①健康観察カードの記入は保護者の方が行ってください。

昨年より、毎朝、児童の検温と健康観察をお願いしていますが、お子さんが健康観察カードに記入している様子が目立っています。健康観察カードの記入は、保護者の方がお子さんの検温や体調を確認していただき、ご記入くださいますようお願いいたします。あわせて、健康観察カードを忘れることがないように、お子さんへの声かけもお願いします。

### ②予備も含めてマスクの用意をお願いします。

学校でマスクを紛失したり、破れてしまったりすることがあります。ランドセルやお道具箱の中に、マスクの予備を数枚準備し、時々補充するよう児童に指導しています。

## 感染リスクが高まる「5つの場面」

### 場面① 飲酒を伴う懇親会等

- 飲酒の影響で気分が高揚すると同時に注意力が低下する。また、職員が鈍麻し、大きな声になりやすい。
- 特に数居などで区切られている狭い空間に、長時間、大人数が滞在すると、感染リスクが高まる。
- また、回し飲みや箸などの共用が感染のリスクを高める。



### 場面② 大人数や長時間におよぶ飲食

- 長時間におよぶ飲食、接待を伴う飲食、深夜のはしご酒では、短時間の食事と比べて、感染リスクが高まる。
- 大人数、例えば5人以上の飲食では、大声になり飛沫が飛びやすくなるため、感染リスクが高まる。



### 場面③ マスクなしでの会話

- マスクなしに近距離で会話をすることで、飛沫感染やマイクロ飛沫感染での感染リスクが高まる。
- マスクなしでの感染例としては、昼カラオケなどでの事例が確認されている。
- 車やバスで移動する際の車中でも注意が必要。



### 場面④ 狭い空間での共同生活

- 狭い空間での共同生活は、長時間にわたり閉鎖空間が共有されるため、感染リスクが高まる。
- 寮の部屋やトイレなどの共用部分での感染が疑われる事例が報告されている。



### 場面⑤ 居場所の切り替わり

- 仕事での休憩時間に入った時など、居場所が切り替わると、気の緩みや環境の変化により、感染リスクが高まることもある。
- 休憩室、喫煙所、更衣室での感染が疑われる事例が確認されている。

